伊勢参宮は全国的に

中学校　文化財として取上げ

三重県修学旅行誘致プロジェクト委員会と伊勢神宮がまとめた昨年の修学旅行同神宮参拝の実態をみると、中学校は二十二都道府県の百七十八校二万五千三百六十六名、高校は四十四校四万四千八百九十一名で、例年とほとんど同じ数字を示していることがわかった。〝信仰の自由〟から一部に批判も出ている参宮だが、学校側は〝文化財の対象〟として取りあげているほか、「朝の境内は精神的な安らぎを与えるもの」として推奨しているところもある。

同プロジェクト委と伊勢神宮がまとめた昨年の中学校・参宮の実態は次の通り。

【東京】三〇校四三四名【千葉】二二校四八八二名【愛媛】一七校三四三八名【茨城】一七校二七一四名【山梨】一五校一一三六名【埼玉】一四校二〇四七名【栃木】一一校八七七名【福岡】一〇校一四七四名【広島】八校一一七九名【大分】六校三二二名【愛知】四校四三五名【岐阜】四校三二一名【長野】三校七〇二名【石川】三校四一三名【神奈川】三校三四四名【静岡】三校八三名【鳥取】二校二八一名【大阪】二校一四〇名【三重】一校八九名【岡山】一校八三名【富山】一校五五名【沖縄】一校一七名

また同プロジェクト委員会では結成いらい修学旅行誘致のため各施設などが協力して運動を展開中だが、本年はじめから関東地区の各教委をはじめおもな中学校を歴訪、くわしい説明を行うとともに誘致を促した。たまたま三重県と国鉄が展開した「伊勢・志摩の旅」のキャンペーン効果も手伝って中学校修学旅行地の焦点がしだいに三重県に移りつつあるという。

同委員会の組織は強化され、今後も継続的な運動を行う。現在の構成メンバーは次の通り。（順不同）

三重県観光課、近畿日本鉄道、三重交通、池の浦荘、サニーワールド長島、志摩観光ホテル、鈴鹿サーキット、鳥羽水族館、長島温泉、合歓の郷、伊勢湾フェリー、御木本真珠島、石原珍海堂、夫婦岩パラダイス、鳥羽ぶらじる丸。

東北上越　新幹線の利用

関修委で調査はじめる

【関東支局】関修委の本年度第一回運営委員会は七月十日午前十時三十分から東京・新宿の都教育会館で開催。酒井宝祐運営副委員長（千葉県中学校修学旅行委員長・松戸市第三中学校長）高橋弁敏運営委員長（埼玉県中学校修学旅行委員長、鳩谷市八幡木中学校長）全修協山本種一理事長の代理として前田事務局長がそれぞれ挨拶を行ったあと協議に入った。

①輸送の基本方針としては来年十月ごろ国鉄のダイヤ改正が行われる予定だから修学旅行関係には迷惑をかけないと国鉄側ではいっている。②Cコースの東京帰着が遅い。三十分ぐらい早くならないか（千葉）との要望が出た③五十六年度の新幹線輸送計画は各県修旅委で検討のうえ九月六日の運営委で決める。乗車順位は茨城、千葉、埼玉で、これにつなぎ輸送の関係で群馬、栃木を適宜に加える③東北地方への現地研修会は本年度は見送る④関西方面への現地研修会は三案を準備し、九月の運営委で決定する⑤関西への修学旅行未実施校のうち希望校があれば研修会を開きたいので調査のうえ事務局へ申し出ること⑥本年度の宿泊研修会は十一月八、九日、埼玉県で行う⑦修学旅行研究協力校は各県で一校ずつ選び、九月の運営委で正式決定する⑧本年度の修学旅行研究発表会は来年二月、群馬県内で開催する⑨東北・上越新幹線開通したときの修学旅行の動向調査を九月中に行うことなどを決めて午後二時閉会した。

関修委第２回運営委員会（東京都教育会館で）

九州地区が力こぶ

修学旅行の誘致で

修学旅行の誘致にのり出している九州修学旅行協議会では、まず手はじめに「しおり」などのパンフレットを製作、学校などに配布している。

協議会の「九州・修学旅行のしおり」は各県別の解説のほか、裏面に地図を掲載、概観がつかめるようくふうしてある。

熊本県、同観光連盟の「自然のなかのくまもと」はB5判八八ページ、また、鹿児島県観光連盟の「かごしま―修学旅行のために」も同判六四ページで、それぞれ校外学習にふさわしい資料を満載している。随所にカラー写真を挿入平易な文章とともに見やすくなっているのが特色。他県でもこれにつづいて発行の予定という。

（写真は九州の「しおり」）

「みる科学」特別展　電気通信科学館（東京都千代田区大手町二―二）で九月二日まで開催中。「みえないものを見る」を中心とする科学の粋をあつめている。

修学旅行と道徳教育

道徳の授業

道徳指導案

一、主題名＝規律ある生活。二、資料名＝「おみやげ」（鈴木和文・文「中学生の新しい道」③文教社。三、主題設定理由（省略）四、ねらい＝集団のきまりを大切にしおたがいにいましめ合い、批判し合ってその秩序を高めていこうとする態度を養う。五、指導過程。

①事前指導＝事前に資料を読んで聞かせ、さらに生徒が読んで、読みを深めたうえで感想文を書かせておく。その感想文をもとに生徒の考え方の傾向を把握したうえで、話し合いのための構想をたてる。

②本時の指導（展開の詳細は省略）

おもな発言▽資料を読んで、しげるについてどんな感想を持ったか▽事前に約束したことが、馬鹿らしくなったというしげるの考え方をどう思うか▽しげるは「今どき五千円…」といっているが、そのことからすれば、しげるは申し合わせの不合理性を考えているのではないか▽しげるが皆をせめられないのは、しげる自身にも約束を破る気持ちがあったからだということになるか▽しげるが話の輪からはなれても、やり切れない気持ちをつのらせているのは、何によるものか。

集団生活向上と指導

⑨……坂田次雄

六、学習後の生徒の感想

「授業が終わっても、やはり茂のとった行動については反対だ。思いきって〝おまえら、五千円と決めたのになぜ守れんのか。何のための決まりだ。みんなで決めたんだろうが〟と、いってやってほしい。そしたらきっと〝へ、たまにえばりやがって〟などと、皮肉をいわれたとしても、いずれはわかってもらえるものだろうと信じていれば、いえたであろう。

自分のすることに、もっと自信をもたなくてはいけない。ぼくもよく自信のない行動を起こす。しかし、そんな時に限って失敗するものである。

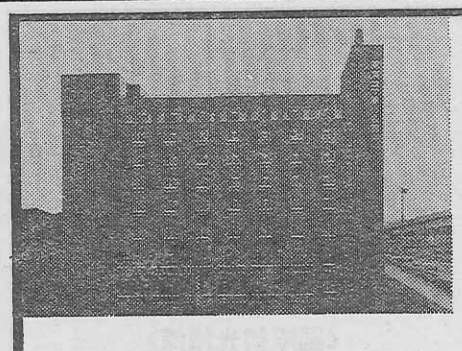
たとえ、しっかりした意志だけ持っていても、それをみんなの前でいえなければならないことや、自信を持って物ごとに取り組んでいかなければならないことなどがこの本から読みとれた。このガイドブックがなくなっても、その時は一部でも思い出せば、何かの足しになるのではないか」（三年男子K）

「今も私も考えは変わっていない。茂は、正しい。私も決められたことなど守るだろう。それにクラスのみんなで話し合ったことなら、なおさらだ。私も決められた範囲で、どんなものを買おうかとだいぶ迷いってしまうかもしれない。だから、茂が話の仲間から惨めな思いで抜けていったときの気持ちはよくわかる。

ときどき正直な人や、まじめな人が損をするときがある。とってもも不公平なことだ。うそをついている人の方がいい思いをするなんて、たまらない気持ちになる。茂も、損をしたうちの一人にはいるだろう。そして、クラスの友達はうそつきとなる。みんなで決めたことを守るのはあたりまえだ。

最後に、茂のおとうさんの言葉が私にとてもたいやな思いを与えた。〝おまえはけちだから間違いないよ〟これは茂に皮肉をいっているように聞こえる。おとうさんは自分の経験とくらべていったのだろうか。私はおとうさんの考え方が気に入らない。おとうさんに一言、言ってやりたい。茂は規則を守って買い物をしたんだから、皮肉を言うより、ほめてやるべきだ」（三年女子F）＝つづく。

（千葉県松戸市教委・指導主事）

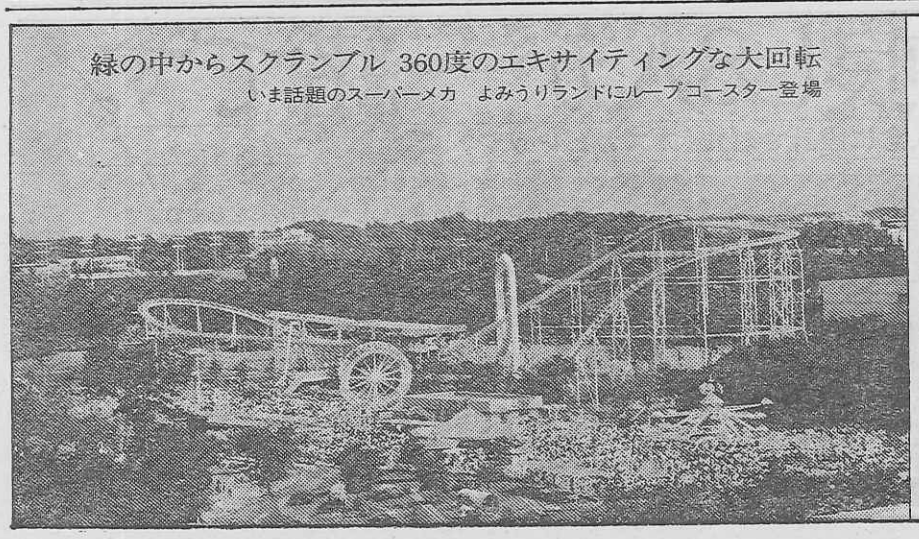


東京コマ旅行会館は
第８回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、８階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木１丁目７番地
TEL (03)585－1046(代表)

東京　コマ旅行会館



日本ＰＴＡ全国協議会推薦施設

修学旅行、受験生の宿泊に最適!!

東京の都心から30分の地の利にある「よみうりランド」敷地内に1500名宿泊収容できる学生ホテルがありますが、多摩丘陵の静かで落ついた環境の中で、楽しい旅行を満喫して頂けるよう安いご予算で限られた旅行スケジュールを効果的にあげるご便宜を計っております。
また一般の方や、団体旅行の宿泊はもちろんのこと、各種会合や研修会などのご用命も承っていますので、ぜひご利用ください。

ご宿泊特別ご優待
よみうりランド入園ご招待
その他の施設は割引

よみうりランド　学生ホテル
東京都稲城市矢野口3294　TEL 044(966)1137～8
京王線京王よみうりランド駅→スカイロード(動く歩道)　小田急線読売ランド前駅→直通バス　首都高速3号線(渋谷線)→東名川崎インターより8km　首都高速4号線(新宿線)→中央高速調布インターより5km

旅

万葉の大和路散歩

堂塔に風わたる

歌びとの心に触れる旅

万葉集にみえるおおらかな歌人のこころに、一沫の哀愁を秘める大和のくに―。樹間を渡る一陣の涼風は汗を拭い去り、旅の疲れをまたたくまにいやす。やがて暑さもおとろえ、すがすがしい秋が訪れよう。そのような大和の社寺を中心にあちらこちら訪ねてみたい。

……○……

■秋されば　春日の山の　黄葉（もみじ）見る　寧楽（なら）の都の　荒るらく惜しも（大原真人今城・巻八―一六〇四）

奈良の市街から東の方、くっきりと稜線を描く小高い茂みが春日山。御蓋山（みかさやま）が花山の内懐にいだかれるように前方に重なり、その南は高円山（たかまどやま）へとつらなっている。朝な夕な、大宮人がいそしんだ山である。峰々の山脈がくれないに染まる頃の美しさは、またひとしおであったろう。

この歌もそんな春日山の紅葉の時をなつかしんで、「秋になると春日の山の紅葉が見られる。この奈良の都の荒れていくのが惜しい」と、大伴女郎（おおとものいらつめ）の子・大原真人今城（おおはらのまひとあらき）が歌ったものだが、「寧楽の都の荒るらく惜しくも」とは、天平十二年（七四〇）藤原広嗣の乱をきっかけ、東国にのがれた聖武天皇は、五年後の天平十七年（七四五）、再び平城京に戻るまで山城国恭仁宮、近江の紫香楽（しがらき）、難波と転々とされ、その間、平城京は荒廃していった。旧都の荒れすさんでいく姿をなげき悲しむさまがうかがえる。

▼春日大社　藤原一族の氏神。参道にならぶ石灯籠と回廊の吊灯籠がシンボル。点灯されれば、雅（みや）びの世界。

▼若草山　円形の山が三つ重なって三笠山（みかさやま）ともいわれる。登れば大仏殿や興福寺の塔が足元に…。

■時雨の雨　間無くし降れば　三笠山　木末（こぬれ）あまねく　色づきにけり（大伴稲公・巻八―一五五三）

「しぐれの雨がやすみなく降るので、三笠山の梢は残らず色づいてきました」と大伴家持の父・旅人の腹ちがいの弟・大伴稲公（おおとものいなぎみ）が、三笠山の紅葉をよんだ歌。現在、三笠山といえば若歌山と思いがちだが、実は御蓋山（二八三㍍）のこと。円錐形の蓋（きぬがさ）に似ているのでこの名がある。

近鉄奈良駅からバス。

■味酒　三輪（みわ）の社（やしろ）の　山照らす　秋の黄葉（もみじ）の　散らまく惜しも（長屋王・巻八―一五一七）

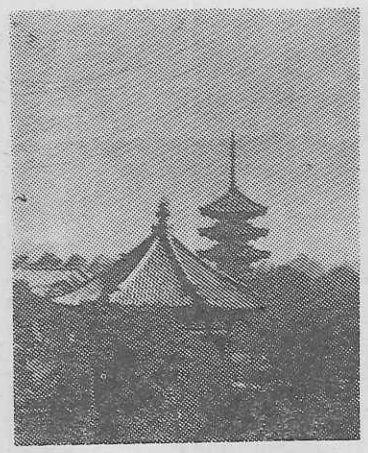
「三輪の社の山を照らしている秋の紅葉の散るのが惜しい」桜井の大和の一の宮・大神（おおみわ）神社のご神体である三輪山。美しい山肌を照り輝やかすばかりに色づく樹々のくれないは、神の山をなお一段と神々（こうごう）しくみせたであろう。その光景を悲運の皇子は惜しんだのである。

長屋王（ながやのおおきみ）は高市（たけち）皇子の子。天武天皇の孫でありながら藤原武智麻呂のざん言により自害し果てる。都にあって文化人のパトロン的な役もつとめ、その邸には詩人や新羅の客などを招き、しばしば詩宴を開いたというインテリだったのだが…。

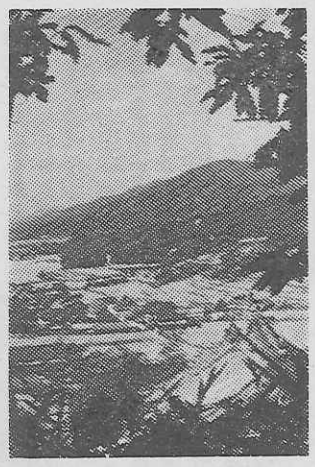
▼金屋石仏　右が釈迦、左が弥勒、泥板石に浮彫りにされた二体仏。迫力満点の力作である。

▼玄賓庵　玄賓僧都ゆかりの地で、謡曲「三輪」の里。ほかに狭井神社などがある。

近鉄・桜井駅からバス。



興福寺の塔ごしに望む御蓋山



大神神社のご神体三輪山

■隠口（こもりく）の　泊瀬（はつせ）の山は　色付きぬ　時雨（しぐれ）の雨は　降りにけらしも（大伴坂上郎女・巻八―一五九三）

「泊瀬（長谷）の山は色づいてきた。しぐれが降ったからだろう」坂上郎女（さかのうえのいらつめ）が竹田の庄でよんだ歌。竹田から望む泊瀬山は穴師の谷をめぐる三輪山、巻向山、弓月が岳、穴師の山などをさしている。〝隠口の泊瀬〟とよばれるその谷合いの山里はのどかで美しい。大伴旅人の異母妹・坂上郎女は、ここに立って何に思いをはせたのであろう。

▼長谷寺　ボタンで知られる寺だが、紅葉の頃の風情はまたひとしおである。古くから長谷寺詣で栄えたところ。

近鉄・長谷寺下車。

■妹許（いもがり）と　馬に鞍置きて　生駒山　うち越え来れば　紅葉散りつつ（作者未詳・巻十一二一〇二）

「いとしい人のもとへ馬に鞍をつけて生駒山を越えていくと、おりから紅葉がはらはらと散ってきた」大和の三条通りから西へ、矢田丘陵を経て、峠を越え河内・枚岡（ひらおか）神社へ出る道は暗越（くらがりごえ）奈良街道といわれる。この〝生駒山うち越え来れば〟は暗峠を、いとしい人のもとへ越えたものであろうか。

峠は静寂、樹々は涼風に鳴って暑さも忘れよう。秋になって紅葉に山々が染まるころは一段と風情は高まる。

暗越奈良街道＝近鉄・南生駒駅から徒歩約六㌔㍍―枚岡駅。

【資料と写真提供・近鉄】

こころ洗われる環境

ハワイの旅②　宮坂延次

それは、年寄りほど色どりのうるわしい服装で、若い者はそれにくらべて地味な装いである。ときに服も白、靴も白い、きちんとした若者もいた。

街道脇にはハイビスカスやブルメリア、ブーゲンビリア、または夾竹桃の白、紅、ピンクが咲き乱れている。一本並びの椰子が背高く、僅かな木陰をつくっている。その根元には羊歯（しだ）が鮮やかな淡緑で美しい。

暑さはじりじりと照りつけるほどではなく、木陰に入るとすうっとして、汗の出ないのが不思議である。

通りのところどころに出店がある。木彫品のみやげものなどを、ぎっしり吊したり、並べたりしてある。そしてアロハやムームーを売る店もあちこちに見える。

ハワイには電柱が一本も見当らない。また、ガード・レールもない。そして街中には、日本のような広告は全然ない。このようにいくつか眼ざわりになる物が何もないからすっきりして、心の奥底まで洗われたような気持がする。

ビルは東京・新宿のような高層ビルが、互いに離れて筍のように立っている。高さは規制があるのか、五十階位で、ず抜けて高いのはなく、その数は数えきれない。街の夜景も実に美しいが、ネオンは一つも見えない。夜九時になるとほとんど閉店して、灯が消えて静かになる。

道路に交通のための白線はあるが、ほんの申訳けの程度であっさりしている。ストップの赤、進めの青は日本と変わりはないが、赤のとき「ドント・ウォーク」青のときは「ウォーク」と文字が出ることは日本と異っている。

バスは車体に「ザ・バス」とあるだけで、前に行先きのみ示して車体には何の広告もない。バスは日本より床が高く、ステップが三段になっている。観光車のガイドは必ず発車前に、先ず自己紹介をして、次に運転手の紹介をする。そして客に向って「アローハー」と呼びかける。客はこれに答えて「アローハー」と返すのが礼である。降りるとき運転手は先きに降りていて、婦人を手を貸してくれる。実に親切である。何かやってもらった時には、大体「サンキュー」だが、時に「マハーロー」とも言っていた。

ホテルのテラスにプールがあって、そのプール・サイドは、人工芝の美しい広場になっていて、こが朝食をとる場所だ。椰子の長い葉が朝風にそよいで、朝空が青くひろがっている海を遠く眺めながら、バイキングで朝食なのだ。

初めは果物でパイナップル、バナナ、メロン、生菜、ジュースなどが並び、サラダ、卵焼きなど。次にハム、ソーセージ、焼肉などがあり、続いてパン、ジャム類が並んでいる。好きな物を皿に取って席につく。するとウェートレスが来て「コーヒー、紅茶」と聞く。答えるとその物をコップにさして行く。

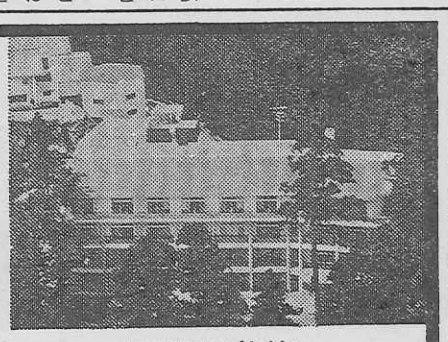
朝のすがすがしい空気の中で、楽しく話しながら、ゆっくり食事をしていると、足もとへ白い鳩がやって来た。手を伸ばせばつかまえられる位までくる。また、雀が二羽、三羽とやってくる。慣れていて決して逃げない。食事のとき餌が拾えることを知っているに違いない。誰も追う人はいない。めずらしく、また、かわいらしい姿である。

この常夏の島ハワイは、街路には花々が咲き乱れて、美しい街並み。街往く人々のさまざまなうるわしいその装い。ワイキキの浜の快い人々のくつろぎの姿。一物につかれたように、ただただ心楽しく、後ろ髪を引かれるような思いのする島である。（終り）＝

東京・練馬区、関町カトレヤ幼稚園長

宮坂延次氏

修学旅行のお宿に
全館を開放
■延暦寺会館本館
■別館比叡
■延暦寺会館第1別館
■延暦寺会館第2別館
〈収容600名様〉
☆素晴らしい琵琶湖の夜景
☆根本中堂で早朝の座禅
☆スッキリした気分で次のコースへ
☆頭のよくなる精進料理
☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕

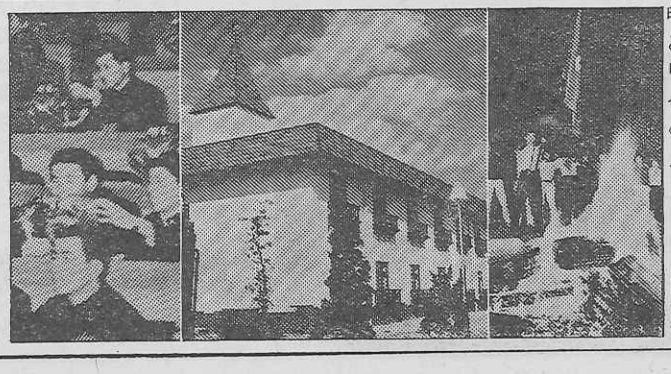


〈国際観光旅館〉
比叡山　延暦寺会館
TEL　0775－78－0047・0554
TELEX　5464－917

若者・紺青の海・純白の船

貸切専用純客船
さくら（13,000トン）
ひかり（4,000トン）
・スケジュール・コースはご自由に
・旅客定員 1,800名
・サロン・休憩室・医務室完備
・船内でのグループ活動・学習に最適
・全室エアコン完備
・一般客との混乗なし
Ⓐ大島運輸株式会社東京支店　東京都中央区日本橋通1－3－11　浅野ビル9F　TEL 03-273-8911

チロル風のホテルは仲良し8人が一緒です。
集団生活の安全管理と宿泊の生徒さんの自主管理の両面から入念に設計された《スズカビレッジ》
●全館冷暖房完備
●防火優秀ホテルとして消防庁長官賞受賞
2人で1台実物のエンジンを分解・組立てる
250名収容のテクニカルホールの生きた科学教育。
空へ、水へ、緑の中へ…自分でハンドルを握る〝ゆうえんち〟。
国際レーシングコースを走るレーサー気分も……
そして陽の落ちた広場でファイアーストームを囲んで
校歌を歌うひととき――
チロル風ビレッジの一夜、翌朝伊勢湾から昇る朝日も
忘れがたいもの、どれを取っても
学生生活を刻んだキラリと光るひとコマです。



昨年一年間で11万人もの学生さんが
この思い出深い修学旅行を体験しています
「人と科学と自然の接点」
今年の修学旅行こそスズカを加えた
《新近畿ルート》をご検討ください。
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。
陽気なビッグ・レジャーランド
鈴鹿サーキット　三重県鈴鹿市稲生町　電話＝0593〈78〉1111
株式会社ホンダランド　本社：東京都中央区八重洲2-6-20 ☎03〈274〉5821　大阪営業所：大阪市北区芝田町2-1-1 ☎06〈372〉1526